

# 平成5年度総会御案内

本庄高等学校同窓会員各位

本庄高等学校同窓会会長 岡 祐 孝

青葉若葉のよい季節を迎えました。会員の皆様にはお元気に活躍の由、お慶び申し上げます。皆様方の温かいご協力により始めました母校創立70周年記念事業も滞りなく完了出来、その収支決算報告も来たる6月19日の通常総会の席上発表させて頂く予定になっております。下記のように恩師もご出席下さいますし、会員ピアニストによるショパンのポピュラー曲の演奏もありますので、万障お繰り合わせの上ご出席下さいますようご案内申し上げます。

日時/6月19日(土)午後3時

記念演奏会/ピアノ演奏 久間木聡子(高36回卒)

場所/埼玉グランドホテル本庄(本庄駅南口)

懇親会/午後4時30分 会費 3,000円

内容/午後3時通常総会、午後4時ティーパーティ(無料)

御招待予定/恩師 原多喜男、斎藤紀一両先生



発行 同窓会  
本庄 岡 祐 孝  
会長 岡 祐 孝  
事務所 本庄市銀座3-5-8  
岡 病院 内

ごあいさつ



第六代同窓会長 岡 祐 孝

親愛なる同窓生の皆様。ご健勝にてご活躍のこととお慶び申し上げます。母校同窓会に対する平素のご協力に深甚なる謝意を表します。さて、先般母校創立七〇周年記念式典を迎えるに当り、同窓生の皆様には大変お世話になりました。同窓会としては、記念事業に關し、時節柄、極めて簡素に取組む予定でありましたが、諸般の状況変化に即応して、創立七〇周年の記念事業は、同窓会が主管することに決したのであります。この間の経緯は、皆様のお手元にお届けした募金趣意書に詳細

## 平成四年度 事業報告

4年4月(1)母校入学式に出席  
(2)70周年事業中間報告、第2回寄付要請を全会員対象に

に記載してございます。早速同窓生の皆様には、創立七〇周年記念事業推進委員会の、切なる願いをお聞き届け下さいまして、多額のご寄付、ご芳志をお寄せ下さいました。茲に、満腔の感謝を込めて衷心より厚く御礼申し上げます。これも一偏に、皆様方の母校愛に燃えるご熱意と、後輩の指導育成に対する真摯な善意の発露と思われまします。皆様方のご貢献のお陰で、所期の目的を完遂し、諸計画を無事達成することが出来ました。次に、立派な記念誌も予定通り発刊されました。六百頁を超す内容の充実した出来栄です。来る六月十九日(土)には恒例の平成五年度定例総会を開催いたします。多数会員のご来会をお待ちしております。

行つ 実行と祝賀会開催  
12月(1)年賀状発送  
(2)記念誌を郵送

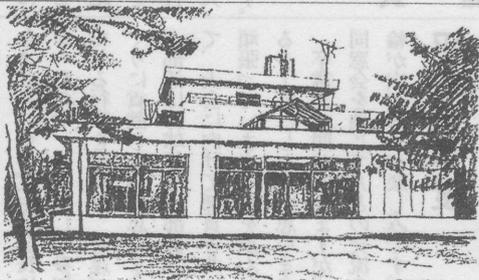
5月 合宿棟工事契約締結  
6月(1)会報16号発行  
(2)平成4年度通常総会開催  
7月(1)企業等に記念誌への広告依頼  
(2)助成金の件で第3回自治体訪問  
8月(1)広告協賛企業原稿と料金の集金  
(2)持田直前会長逝去  
9月(1)渡り廊下等の追加工事の承認  
(2)母校柏樹祭に出席  
10月 中高連絡会開催  
11月(1)合宿棟工事完了  
(2)記念誌の製本完了  
(3)70周年記念式典の

5年1月(1)70周年推進委員会  
て各事業報告及び  
収支決算報告承認  
(2)母校へ助成金贈呈  
(3)育英資金の贈呈  
2月 支部長会議、新年会を開催  
3月(1)新会員入会式開催  
(2)新幹事の委嘱と懇親会の開催  
(3)母校卒業式への出席と記念品の贈呈

役員会及び事務局会毎月開催

## 事業計画

5年4月 母校入学式に出席  
6月(1)会報17号発行  
(2)通常総会開催  
7月 部活動の応援  
9月 中高連絡会の開催  
12月 会報18号発行  
6年1月(1)母校へ助成金贈呈  
(2)育英資金の支給  
2月 支部長会議及び新年会の開催  
3月(1)新入会式の開催  
(2)新幹事の委嘱  
(3)母校卒業式に出席  
なお本部役員会及び事務局会は毎月開催  
闘志なき者は  
グランドを去れ!  
(野球部)



設計 本間設計本間 恒好高17  
施工 竹並建設 竹並栄一郎併2  
食堂 デッサン 中野 恒高4

柏陵消息

伝統の継承をめざして

学校長 坂本 博



同窓会員の皆様には御元気で御活躍のことと存じお喜び申し上げます。

昨年は本校創立七十周年の記念事業推進にあたり、格別の御協力を頂き、心から厚く御礼申し上げます。

お陰様で記念式典、祝賀会も滞りなく施行され、また、立派な記念誌の刊行、合宿棟の整備、食堂の贈改築等七十周年記念の大事業が完成いたしました。

これも偏に、岡祐孝同窓会長様はじめ同窓会役員の方々、本校PTA、後援会の方々、地域の方々の献身的なご尽力の賜と深く感謝申し上げます。食堂は御陰様で連日、活況を呈し、生徒は楽しく活用し、学校生活が潤いのある明るいものとなりました。

ゆったりとした空間、明るい採光、機能的な厨房、清潔な

食器と、県下でも屈指の食堂品数が豊富なメニューや美味しい食事で、生徒や保護者からも好評です。

教育活動も活発で、進学については、本年三月卒業生の大学、短大合格率は四十%を超え、努力の成果をみました。また、往年のレベルにはいま一歩ですが、着実に前進しつつあります。

部活動では、運動部、文化部とも頑張り、成果をあげてまいりました。

卒業生の皆さんの話題になる野球部も伝統の復活を旨とし連日練習を重ね、今春は県北大会を勝ち、県大会で大宮東高に惜敗しました。その他、サッカー、卓球、バレー、バスケット、弓道、陸上部等々も善戦し、古豪復活の日も遠くないと思います。

また、吹奏楽、書道、美術、演劇等の文化部も努力し、発表会等では質の高いものを発揮し、力強いものがあります。現代は国際化時代で、同窓生の皆様も世界各地で、また日本の各地で働き、活躍し、

家庭を営むことが多いと思います。故郷を遠く離れ、はじめて、自己確認=発見が切実なものとなるでしょう。その時に、日本の良さや故郷の心のぬくもりが思い出され、母校が懐かしくなるものです。

故郷の町の風景、友の顔、先輩、後輩の姿が浮かびます。私も母校本庄高校に三十年ぶりに戻り、郷土の厚い人情に触れ、感激しました。

伝統の力というものは不思議なものだと思えます。在校生諸君もこの伝統に輝かしい一頁を加えますよう期待します。

新食堂の評判

田村博泰先生にインタビュー

70周年記念事業のメインである新食堂の評判について担当の田村博泰先生にお話を伺いました。

以下その要旨を報告する。旧食堂時代と比べると断然違うことが三つあると云う。一つは土曜日の利用者の激増であり、第二は授業中に飲食物を求めて校外へ飛び出す生徒がほとんどいなくなったことであり、第三は出来立ての温かくて安い料理が何種類も提供されるようになった為

多くの教職員も食堂にやってきて、生徒と一緒に楽しく食

事をするようになったことであると云う。

今までの記念事業と比べてこれ程教職員生徒全員の為になった事業はないと云う話しを聞いて、会員の皆様始め地域の方々に「無理なお願いをしたけれども、はっきりと目に見えた形で好結果がでて大変有難い事」と思っております。

生徒会長として

岩田美貴

私の生徒会長としての生活も、もつと終わりになりました。とても充実した二年間がおくれてとても幸せです。

役員になり何も知らない人が集まり、お互いの良き理解者になり、意見の対立することもありましたがかけがえない友情が生まれました。それから人のやさしさを知りました。行事で忙しい時、はげましてくれたり手伝ってくれたり、本当に感謝しています。

自主的精神に満ち溢れた本庄高校生徒会の伝統がいつまでも続くことを信じています。

友達づくり

横井正次

僕は、高卒の資格と友達をつくる目的で定時制に入学し

ました。それから一年経ち、学校生活にも慣れ、卒業生から新入生まで沢山の友達ができました。今年度生徒会長になったので、皆が楽しく参加できる行事を計画し、友達づくりに貢献したいと思います。

部活は野球部で、部長として、大会に向けて部員と共に頑張っています。和を重んじるチームにしたいと思っています。卒業まで間がありますが、同窓会を通じて人との交流の輪が広がるのが楽しみです。

平成五年度

当初人事異動

(敬称略)

【全日制】

【退職】

教諭 新井栄治  
業務主任 清水勝政

【転出】

教諭 寺崎幸夫  
鈴木安津子  
岡屋義之  
井口茂夫  
山本康夫

【転入】

教諭 柳 玲子  
渡辺せつ子  
星 信寿

小瀨孝二  
地岡正人  
鈴木智美

【新採用】

教諭 小林幹幸  
桑原明子  
主事 出浦尚明

【定時制】

主任 小暮格

【転入】

主任 森田邦夫

非常勤講師

【全日制】

猪野玉次  
大野福治  
井上不二雄  
古橋 汪  
乗松雅宏  
澄川文雄  
須藤和夫

【定時制】

神原秀紀  
野口三恵子  
長谷川秀子

今春の進路状況  
教頭 飯島輝雄

今春の進路状況は別表の通りである。現役の四大と短大の合格率は四〇%で、平成三年三二%、平成四年三五%と徐々に上昇してきている。しかしながらまだ合格者は現役より浪人が上回っている。浪人して希望する大学に合格出来た卒業生は在学中しっかりと授業を受けていた生徒であった。

本校では、進路指導の充実のため一年から実力テストを年五回実施したり、三年生を中心に放課後及び夏休みに補習授業実施している。また、県からは進学指導推進指定を受け、進学に向けクラスを二分割して授業を行うなどして授業の充実を図っている。

その他、地元中学校との連携を深めるために学校説明会等を実施して意思の疎通を図り地元の期待する進学校としての役割を果たしていきたい。

私立短大

- 1 立正短大
- 2 女子聖学院短期大学
- 3 跡見学園短大
- 4 帝京女子短大
- 5 東京家政短大
- 6 十文字学園短大
- 7 城西女子短大
- 8 大妻女子短大
- 9 文化女子短大
- 10 駒沢短大
- 11 昭和女子大学短期
- 12 目白学園女子短大
- 13 宇都宮短大
- 14 関東学院女子短大
- 15 埼玉純真短大
- 16 産能短大
- 17 新島学園女子短大
- 18 東横学園女子短大
- 19 東京女子体育短大
- 20 東洋女子短大
- 21 浦和短大
- 22 共愛女子短大
- 23 共立女子短大
- 24 桐朋学園短大
- 25 群馬女子短大
- 26 戸板女子短大
- 27 江戸川女子短大
- 28 高崎芸術短大
- 29 高崎商科短大
- 30 山村女子短大
- 31 山脇女子短大
- 32 淑徳短大
- 33 女子栄養短大
- 34 尚美学園短大
- 35 昭和音楽短大
- 36 上野学園短大
- 37 杉野女子短大
- 38 聖徳栄養短大
- 39 聖徳大学短期
- 40 青山女子短大
- 41 川村女子短大
- 42 帝京短期大学
- 43 帝京平成短大
- 44 東京経済短大
- 45 東京成徳短大
- 46 東京農業大学短期
- 47 東洋大学短期
- 48 日本橋女子館短大
- 49 日本女子体育短大
- 50 富士短大
- 51 武蔵野女子短期大学
- 52 文京短大
- 53 明の屋女子短大
- 54 明治大学短期大学
- 55 立教大学院短大

私立短大総計 153

63 摂南大学	1名
64 千葉経済大学	1名
65 千葉商科大学	1名
66 多摩大学	1名
67 大阪学院大学	1名
68 長野大学	1名
69 東京経済大学	1名
70 東京経済大学	1名
71 東京情報大学	1名
72 東京薬科大学	1名
73 日本社会事業大学	1名
74 日本福祉大学	1名
75 日本レリ神学大学	1名
76 武蔵大学	1名
77 武蔵野美術大学	1名
78 北星学園大学	1名
79 北里大学	1名
78 名城大学	1名
80 明治薬科大学	1名
81 酪農学園大学	1名
82 立教大学	1名
83 立命館大学	1名

以上私立4大 計 326名

公立短大	
1 埼玉県立衛生短大	
2 前橋市立工業短大	
3 筑波技術短大	
計	
公立短大総計	5

国公立4大

1 群馬大学	7名
2 新潟大学	1名
3 九州工業大学	1名
4 横浜市立大学	1名
5 高崎経済大学	1名
6 青森公立大学	1名
以上国公立 計	12名

私立4大

1 大東文化大学	31名
2 東洋大学	26名
3 城西大学	18名
4 神奈川大学	15名
5 帝京大学	15名
6 日本大学	14名
7 国土館大学	11名
8 東京国際大学	11名
9 関東学院大学	8名
10 東京電機大学	8名
11 駒沢大学	7名
12 千葉工業大学	7名
13 足利工業大学	7名
14 明治大学	7名
15 工学院大学	6名
16 東京家政大学	6名
17 法政大学	6名
18 山梨学院大学	5名
19 芝浦工業大学	5名
20 駿河台大学	5名
21 東海大学	5名
22 女子美術大学	4名
23 拓殖大学	4名
24 独協大学	4名
25 明星大学	4名

卒業生の推移 (各卒業年の現役合格者等実数、最近5ヶ年)

	国公立	私立	短大	専門	就職	浪人	卒業者	大・短進学率
平成元年卒	1	59	61	71	27	200	419	28.8%
平成2年卒	2	76	77	73	10	176	414	37.4%
平成3年卒	8	56	71	81	16	196	428	31.5%
平成4年卒	5	66	98	75	15	218	477	35.4%
平成5年卒	1	66	102	62	4	183	418	40.4%

(数字は合本)

# 終身会費納入についてお願い

親愛なる会員の皆様 私達は母校への寄与貢献と会員相互の親睦向上を念願に努力しておりますが、そのための財源は終身会費(百万円)を主としておるわけであります。従いまして未納の方の御協力をお願い申し上げます。終身会費の納入の際には左記口座にご入金下さい。郵便局振込口座番号 東京二一八七〇二〇

なお事務整理上、出来るだけ同封の振込用紙をご利用下さい。

本高同窓会役員一同

## 終身会費納入者芳名(卒年別)

平成4:4・1〜5・3・31

中8	鈴木理民	高6	原 忠雄
中9	石川貞司	高7	清水順子、板垣律夫
中14	石川 昇	高8	久保文子、馬渡久代
中17	春山俊三、立野淳三	高9	茂木一夫、川部節子
中19	田中秀男	高10	渋谷勝利、青木暁夫
中19	小川昭二	高11	野中春代、横内広子
中21④	高宮 守	高12	大木和恵、長谷川典男
中22	荒井 威	高13	伊藤清美、真下昌由
中23	久保 誠、強瀬洋一	高14	茂木靖子、戸谷明夫
女6	野崎イチ	高14	吉橋武夫
女16	小沢八重子	高16	倉本重八
女17	南雲百恵	高17	宮下隆雄、間庭ヨリ子
女23	宮関祥子	高18	栗原章雄、矢島とみ子
高2	柿沢輝彦、渡辺 寛	高19	守山卦恵子
高3	森田栄一、加治武子	高19	高野美代子、萩原幹郎
高4	畑中 勝、根岸篤太郎	高20	栗田初枝
高5	塚越忠良	高22	瀬戸いづみ
高5		高31	小林みどり
高5		高31	角田直樹

## 納入状況

昭和五〇年の持田直前会長時代の総会にて承認決定された終身会費納入制度は、その後会員の皆様のご協力を頂き、平成五年三月三十一日現在、終身会費納入者数が二、六三七名にまで達しました。しかし会員総数よりみますとまだまだですので一層のご協力をお願い申し上げます。

## 平成五年三月卒業(新幹事)

1	橋本大輔 (21) 八八三四
2	吉田恵里 (21) 五六五二
3	大池 洋 (〇四八五)
4	松本貴子 (21) 七五四八
5	金井優治 (21) 三九七三
6	桑原 泉 (24) 一七六六
7	酒井 誠 (〇四八五)
8	平森エミ子 (24) 六八三九
9	中島 悟 (〇四八五)

## 本部役員

江利川弘美 (〇四八五)	会長	岡 祐孝 中9
高永朋和 (〇四八五)	副会長	立川大作 中9
坂口典子 (21) 九四九六	副会長	竹並栄一郎 併中2
新井洋一 (〇四八五)	副会長	吉田建治 高2
清水優子 (33) 六五〇六	副会長	清水 實 中19
鈴木健夫 (22) 四七二五	副会長	小林 晶 高12
関根妙子 (21) 三八五〇	副会長	高木敏子 女8
湯本昌孝 (〇四八五)	副会長	塚越寿衛 高2
小泉朋子 (21) 九〇一〇	副会長(教頭)	飯島輝雄 高11
江原正樹 (21) 〇一六三	副会長(教頭)	小櫃俊夫
牛久保幸恵 (22) 五〇三五	副会長	戸谷全克 高1

## 支部役員

宮 本 栗村龍男 中16	泉 町 竹並栄一郎 併中2	仲 町 中田脩一 中19	上 町 境野 登 高2	七 軒 町 町田一徳 高5	本 町 鈴木清司 中21	台 町 松本敬一 定1	照 若 飯野利衛 中19	南 本 町 村田敬次郎 中22	末 広 野枝直治 高5	諏 訪 井上昌幸 中22	朝 日 町 内藤 明 高3	藤 田 荻野 清 中8	仁 手 福島好正 高3	北 旭 戸塚泰和 中3	今 井 岡片鶴五郎 中10	児 玉 吉田建治 高2	美 里 春山一三 高3	神 川 金井久直 中22	神 泉 新井從信 中15	上 里 荒井富次雄 中11	岡 部 茂木 肇 中14	寄 居 朝比奈俊雄 中9	深 谷 清水 實 中19	熊 谷 西村茂雄 中17	梶 原 南 中居武夫 高5	伊 勢 崎 吉澤唯志 高11	新 町 山口仁一 中14	東 京 富田三郎 中4	本 庄 市役所 小林 晶 高12	エーザイ 常木茂司 高5	沖 電 気 村岡徳英 高15	郡 市 教 職 員 福島 巖 高8
--------------	---------------	--------------	-------------	---------------	--------------	-------------	--------------	-----------------	-------------	--------------	---------------	-------------	-------------	-------------	---------------	-------------	-------------	--------------	--------------	---------------	--------------	--------------	--------------	--------------	---------------	----------------	--------------	-------------	------------------	--------------	----------------	-------------------

## スローガン

1. 名誉ある歴史と伝統に輝く母校を愛し母校の発展に寄与しよう。
1. 本高同窓会の旗の下に結集し、地域に香り高い文化の花を咲かせよう。
1. 人間関係を大切にし、会員相互間に親睦の輪を拓けよう。
1. 組織を整備強化し、機能的な連絡網を拡充して、同窓会の活性化を図ろう。
1. 建学の精神を尊重し、後輩の指導育成に努めよう。